

令和5年度 看護セミナー

12月20日(水)午後1時20分から、名古屋市立大学看護学部長 教授 明石恵子 先生を講師にお招きして、「看護セミナー」を実施しました。1,2年生を中心に24名の看護系進学希望者が参加しました。

先生からは「看護職の魅力」と題して、看護師・保健師・助産師の仕事の概略の説明の後、看護師の仕事「病気を持つ子ども」「慢性疾患と共に生きる人」「生命の危機状態にある人」「こころのケアを必要とする人」「認知高齢者」「在宅医療を必要とする人」の6領域に分けて詳しくお話いただきました。

また、看護職になる方法やその後のキャリアアップについて、さらに看護職を目指す人に求める適性や高校時代にやっておくべきことなどをわかりやすくお話いただきました。

参加した生徒は熱心に耳を傾け、質疑応答では複数の質問が出るなど、予定終了時間を延長するほど密度が濃い有意義な機会となりました。明石先生の「一人でも多くの蔵高生が名市大を目指してくれることを、そして看護師として社会に貢献してくれることを願っています。」という言葉に決意を新たにした生徒も多かったことと思います。



